

令和5年度 年間授業計画

東京都立南葛飾高等学校 定時制課程

教科・科目	国語・国語総合	2単位	対象学年・組	3学年1組・2組
教科書 副教材等	高等学校 改訂版 新編国語総合 (第一学習社)	教科担任	渡邊	

指導目標	<p>1. 国語を適切に表現し、的確に理解する能力を育て、コミュニケーション能力を高め、思考力や想像力を高める。</p> <p>2. 社会に出たときに役立つ言語能力を身につける。</p> <p>3. 日本における言語文化に親しみ、感性を育て、豊かな人間性を身につける。</p>
------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

学期	月	指導内容	時数	指導上の留意点
1 学期	4	都道府県名や職業名など、社会に出たときに必要となる可能性の高い漢字の習得を行う。	4	・漢字の由来や他の項目との関連などを説明し、覚えやすいように工夫する。
	5	押韻、比喻、オノマトペなど、詩の技法を学ぶ。	8	・さまざまな詩を鑑賞することによって、詩がその技法によって実現することのできる言葉の世界を鑑賞する。
	6	語順、句読点などに留意し、わかりやすい文を書くためにはどうすればよいかを理解をする。	8	
	7	1学期のまとめ	4	・わかりやすい文を書くためには、どのような工夫をすべきか、理論立てて説明する。
2 学期	9	日本語における敬語の体系の基礎を学び、実際に敬語を使いこなせるようにする。	8	・日本語の敬語の体系を学び、実際に社会生活の中で使えるように、実践練習などを行う。
	10	古文を読むため、歴史的仮名遣いなどの基礎的な学習を行う。	8	・歴史仮名遣いなどの説明を行い、四つ仮名の混同や音便など、日本の音韻史にも触れる。また、百人一首などの遊びを通し、古文の表現に慣れる機会を設ける。
	11	漢文を読むため、漢文訓読法の基礎を学ぶ。	8	
	12	2学期のまとめ	4	・馴染みの深い故事成語などを教材に用い、漢文訓読の基本を学ばせる。
3 学期	1	身近なものを題材にした説明文を書く。	6	・わかりやすい文章を書くためにはどうすればよいか、文章の組み立てなどを指導する。
	2	文集を作る。	8	・一年を通じて学んだノウハウによって、文集の作文を書かせる。
	3	3学期のまとめ	4	

評価の観点・方法	定期考査・出席率、提出物(授業時のワークシートなど)、授業態度などを考慮し、総合的に判断する。
----------	-------------------------------------------------